

良い循環を
つくる。

エコツリー

67

エコムつうしん 67号 -8月号-

花火大会

- ここが知りたい！エコムちゃん
「濃尾大花火大会」
- ロバのあしあと「旧名鉄美濃駅」

「エコツリー」は、地域から地球まで、持続可能な社会を考えるコミュニティペーパーです。





ここが知りたい!
エコムちゃん

学ぶ

遊ぶ

働く

花火大会

夏の夜の楽しみといえば、花火大会だね。
全国の市・町・村で行われていて、
日本の夏にはなくてはならない風物詩になっているね。

もともとはお盆の送り火と同じ意味があって、
ご先祖様をお送りするためのものだといわれているよ。
だからなんだね、日本の花火は、派手でワクワクするけれど、
しんみりとさせるメッセージを併せ持っている。

日本有数の花火大会である「隅田川花火大会」も、
飢饉で多数の死者が出ていたのを憂い、
時の将軍吉宗が花火を披露し、
死者の御霊を慰めたのが始まりだったんだ。

ちなみに、全国で最も打ち上げ数の多い花火大会は、
4万発の「諏訪湖祭湖上花火大会」。
その次にランキングされているのが、
長良川河畔で行われている2つの花火大会だよ。

現在、打ち上げ数は公表されていないので、
詳しくはわからないけど、3万発とも言われていて、
岐阜エリアは、すごい花火大会が行われている地域なんだ。

Fireworks



玉屋と鍵屋

弥兵衛という人物が江戸に上り、日本橋横山町に「鍵屋」の看板をあげ、花火製造業をスタートさせました。時が経ち、鍵屋七代目の職人頭だった清七が「玉屋」として独立。花火師の二大巨頭となり、技を競うようになったそうです。花火打上げ時の「か〜ぎや〜」「た〜まや〜」の掛け声には、そんな彼らを讃える意味があります。ちなみに、玉屋は火事を起こし、1代で江戸追放に。鍵屋は、15代目が現在も花火製造業を営んでいます。





良い川があるところと
花火大会。
相性がいいんだね。

濃尾大花火(羽島市・一宮市市民花火大会)

「濃尾大花火大会」は、岐阜県羽島市と愛知県一宮市が木曾川をはさんで、共同で開催する珍しい花火大会。歴史はとても古くて、120年以上も前に東岸の愛知県中島郡起村で始められたものが、今に続いている。木曾川の恩恵に感謝するため、水天宮に奉納する川祭りがその起源なんだ。川面には3艘のまきわら船の堤灯、夜空には色とりどりの花が咲き、幻想的な光景が繰りひろげられるよ。



羽島市役所商工観光課の林俊佑さんにお話を聞いたよ。



二尺玉サイズを手に持つ林さん

二尺玉の迫力は圧巻です。
ぜひ、遊びに来てください！

羽島市・一宮市の両市から観覧することができるため、岐阜エリアからも愛知エリアからもアクセスしやすいです。有料さじき席からの観覧がオススメです！

濃尾大花火大会



開催日時：8月14日(月)

19:30～20:45

当日会場周辺では交通規制が行われ、渋滞も予想されますので、車でお出かけの際は臨時駐車場(文化センター・羽島市役所・真如苑)に停めてから有料のシャトルバスを使うのがおすすめです。
※当日、荒天等の場合は16日(水)に順延します。

お問合せ：058-392-1111

羽島市花火大会実行委員会



東海地方屈指の大玉、二尺玉(20号玉)や、ワイドスターマイン、幅約200メートルの逆ナイアガラなど迫力も満点。



花火の製造は、5月末～8月上旬までの約2ヶ月間で行う。こちらの方も大変そう！

ロバの あしあと マイペースにのんびりと、 あしあと 懐かしんでいます。

かつて岐阜市を中心に、チンチン電車として親しまれた路面電車が走っていました。街の発展とともに、線路を伸ばしていた時代があったのです。今回、訪ねた「旧名鉄美濃駅」は、当時の面影を残す駅舎として保存されている貴重な建物。長年保存に携わってきた市原英之さんに、駅舎を案内してもらいました。



モ601号車・モ512号車が保存されています。
カラーも昔のままに修復され、懐かしい
デザインがかわいすぎます。

キャラクター
「あかりちゃん」
(みよしあやと先生作画)



市原英之さん

楽しみがないと続けられない。

美濃市から委託管理を受け、有志とともに、「美濃駅友の会」を経て「旧名鉄美濃駅保存会」を発足させました。会員は、名簿も会則もない自由なもので、手伝いに来てくれている間は会員と考えています。楽しみながら続けたいので、イベントへの参加義務や広報の発信も控えているんです。



大正12年に開設。当時の駅舎、プラットフォーム、線路はそのまま保存されています(国指定登録有形文化財)。



駅舎内では、鉄道関連グッズや書籍などを販売。好きな人にはたまらない、レトロ感たっぷりの空間です。

information

旧名鉄美濃駅

岐阜県美濃市広岡町 2926-4
4月～9月 9:00～17:00
10月～3月 9:00～16:30
休み 火曜日 年末年始



「ロバのパン」は、移動販売のパン屋さん。昔懐かしい移動販売車で、岐阜市を中心に半径約1時間以内の地域を巡回しています(他の地域への訪問もあり)。本コーナー「ロバのあしあと」は、販売エリアの魅力スポットをエコツウ独自の視点で紹介しています。



平成29年7月発行

発行：エコムカワムラ株式会社
岐阜県安八郡輪之内町里85番地の3

TEL 0584-68-2033 (代)

制作：いしいデザイン mail@ishii-design.info



「エコツウ」Facebook

<https://www.facebook.com/ecotsuu/>

